



2025年7月23日

各位

株式会社もみじ銀行
株式会社 YMF Gグロースパートナーズ

地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～石田プラスチック株式会社の中小企業版SBT認定取得～

もみじ銀行（頭取 平中 啓文）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社であるYMF Gグロースパートナーズ（代表取締役 禅院 康広）の支援を通じ、石田プラスチック株式会社（代表取締役 石田 壮宏）は中小企業版SBT^{*1}の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

- SBT認定された石田プラスチック株式会社の温室効果ガス削減目標
Scope 1、2 排出量^{*2}を2030年に2023年度比42%削減
- 石田プラスチック株式会社について

企業名	石田プラスチック株式会社
所在地	広島県呉市広末広一丁目5番25号
代表者	石田 壮宏
業種	プラスチック製品製造業
サステナビリティ向上に向けた取り組み等	当社はプラスチック製品製造業として、新しい技術を率先して取り入れ、自動車用部品を中心に製造実績を積み上げてきました。培った技術から、さらに環境問題への取り組みとして、社内のDX化や再生プラスチックを使用するなど、SDGsに関連する項目に取り組んでおります。今後も、社内一丸となり、これまで以上に地域社会に貢献すべく、省エネ機器の導入や、エコドライブ等により、温室効果ガス削減に取り組み、カーボンニュートラルの実現を目指します。

(※1) 中小企業版SBT認定：SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。

中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SBTiは世界自然保護基金(WWF)、CDP(旧カーボンディスクロージャープロジェクト)、世界資源研究所(WRI)、国連グローバル・コンパクト(UNGC)による共同イニシアティブ。

(※2) Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 <p>地域社会・ 経済活性化への 取り組み</p>	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 <p>環境保全への 取り組み</p>	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 <p>役職員全員の 働きがいへの 取り組み</p>	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 <p>強固な 経営基盤づくり への取り組み</p>	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMF G グロースパートナーズ 担当：寺本

TEL：080-4756-5043

もみじ銀行 事業性評価部 担当：神田

TEL：070-1430-2833